

👉 ゲノム解析をもとに個別化医療を実現  
👉 血液検査の結果によって最適な医療を提言



## 遺伝 カウンセリング 外来



採血

事後オンラインカウンセリング  
(結果の開示)

定期的な自国での検診  
(遺伝の影響がある場合)

### 高コレステロール血症

LDL (いわゆる悪玉) コレステロールが高い人の採血をし、生まれつき高くなりやすい体質かを調べます。特に、家族性高コレステロール血症の遺伝の影響がある場合、LDLコレステロールが上がりやすく、動脈硬化の検査や薬物治療が必要です。

### 生活習慣に関わらない 糖尿病

糖尿病の中には遺伝子の変化で発症するものがあります。日常の診療では気付かれず、1・2型糖尿病として治療されていることも多いです。家族歴に着目し、遺伝子の検査をして診断することが重要です。

### 遺伝性のがん

多数のがん関連遺伝子をまとめて調べることで、遺伝性のがんのリスク評価に役立ちます。個別化された治療方針による、がんの早期発見・予防に貢献します。

検査可能かどうか、遺伝の専門家がお話を伺い、判断します

### 結果から得られる情報

高コレステロール血症の体質であると分かった場合、定期的な循環器検診や薬物治療など、早期に動脈硬化の予防策を講じることが可能となります。

### 結果から得られる情報

遺伝子の型により、治療法が変わる場合があります。また家族への有益な情報となり得ます。

### 結果から得られる情報

遺伝性のがんリスクがわかることで早期発見・予防や家族への有益な情報提供が可能になります。また、がん治療において効果が期待できる治療法の選択に結び付くこともあります。

**体質を知り、健康寿命を延ばす！**